

『【豹変下剋上】生意気な先輩に「夜も下手そう」とバカにされたので、朝まで分からせることにした。』

サンプル(一部抜粋)

「...先輩。  
さっきから僕のこと馬鹿にしすぎですよ。」

「...今日も僕が笑って受け流すと思ってたんですか？」

「...試してみましよう。  
先輩がその生意気な口を、二度ときけなくなるまで。」

(ぐいっと引き寄せる音)

「...それとも、怖くなっちゃいました？  
下手そうな僕にぐちゃぐちゃにされそうで。」

---

(激しい肉体衝突音)

「...っ、先輩。  
ここ、すごい締まってる。」

「これでもまだ『下手』だって言い張るんですか？」

「...あはは、すごい顔。  
今どんな顔してるか鏡で見せてあげたいな。」

「...『もう無理』？  
何言ってるんですか、まだですよ。休憩なんてなしです。」

「(耳元で低く)...柚木くん、ごめんなさいって言えたら、  
中に出して終わらせてあげてもいいですよ？」

「...はは、素直。  
明日、土曜日で良かったですね。」

「動けないくらい抱きつぶしてあげますから。  
...覚悟してくださいね？」